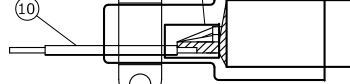
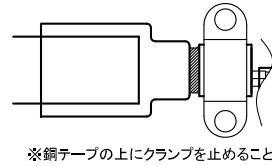


端末処理詳細

切断：40mm



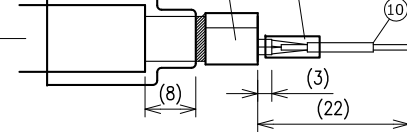
※3本を3~5mm残してストリップし、
⑩のケーブルとベタ付け半田を行う。
クランプは、半田部にかからないよう組立のこと。



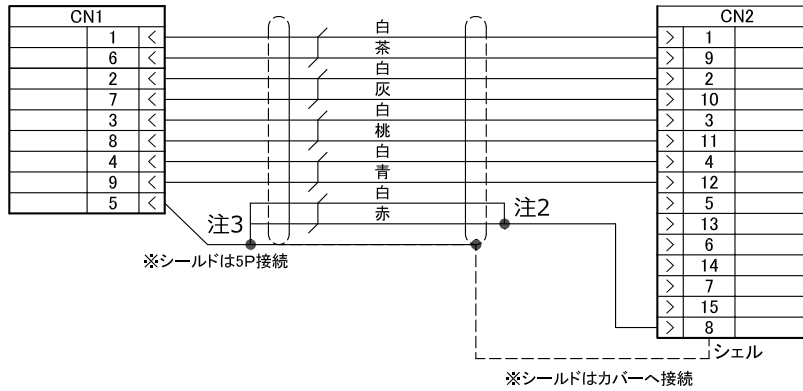
※銅テープの上にクランプを止めること。

端末処理詳細

切断：30mm



項目	品番	L
1	ESB-K003-G004-01-2M	2M
2		
3		
4		
5		



15				
14				
13				
12				
11	ラベル	S100X244T1D	3	PANDUIT
10	ハロゲンフリーケーブル	UL3385#22GN	2	平河ヒューテック
9	収縮チューブ	スミチューブF2(Z) φ3×10mm	2	住友電工
8	収縮チューブ	スミチューブF2(Z) φ10×30mm	2	住友電工
7	シェル	DA-C4-J10-S1	1	JAE
6	シェル	DE-C4-J6-S1	1	JAE
5	コンタクト(オス)	D*C-20-22P-10000	2	JAE
4	コンタクト(オス)	D*C-20-24P-10000	16	JAE
3	コネクタ(オス)	DAU-15PF-F0	1	JAE
2	コネクタ(オス)	DEU-9PF-F0	1	JAE
1	ハロゲンフリーケーブル	ECOLEX 140TS #26×5P	1	日合通信電線
No.	名称	型式	数量	メーカー

注1:[**]には手配のあるVer・Revを記入し、手配のある品番のL長を記入すること。

注2:白、赤のペア線はシース端面から適宜の長さで切断し、(※折り返し、ジャブ付け不可)
ハロゲンフリー線にて引き出し収縮チューブをかける。

注3:白、赤のペア線はシース端面から適宜の長さで切断し、シールド線とからげ、
ハロゲンフリー線にて引き出し収縮チューブをかける。(※折り返し、ジャブ付け不可)

注4:コネクタ内の噛みこみ防止はこの図面ではおこなわない。(アセテートテープは不要)

▲		製年月日	16.01.13	名称	D-SUB9pin-15pin (圧着)
▲		製図	設計	元木	
▲		調査	承認	図番	ESB-K003-G004-01
▲		笠原工業(株)電子部			
▲		版数	年月日	設計	変更内容